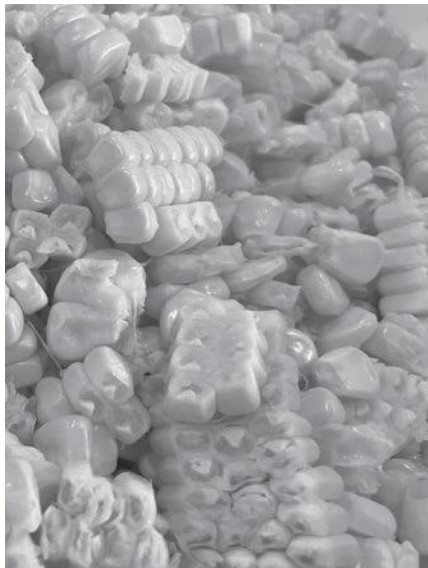


地域おこし協力隊 活動報告日誌

担当：松葉知香



10月 特産品開発 「森のコーンポタージュ」

森町ツーリズム研究会森町でつながる推進部会企画のコーンポタージュが進行中です。このコーンポタージュは今夏の台風の影響を受けたとうもろこし農家支援と、北海道森町との友好町55周年の記念商品です。

私は、企画進行の担当をしています。具体的には製造準備（試作依頼、原料発送・本製造依頼、北海道森町と相談）、デザイン（パッケージ素材・コンセプト検討・デザイン依頼）、販売協力依頼の営業など…。商品を作るのはこれほど手間がかかるのか！とお店に陳列される商品を見る目が変わりました。

この企画は私だけでなく皆さんの人のご協力もあり、引き続き進行していきます。

11月19日（日）のもりもり2万人祭り&農協祭での販売を目指していますのでお楽しみに！

森町地域おこし協力隊新聞

令和5年（2023年）

11月

第15号

メンバー紹介

地域おこし協力隊

佐野 祥

横山 春人

松葉 知香（パチカ）

移住コーディネーター

岩瀬 進哉

森町役場

定住推進課

10月の活動報告

佐野

- 友田家関連
稲刈り
- 拠点づくり関連
浴室・洗面所施工
- 手仕事関連
ブルーベリーバター打ち合わせ、
金木屋シロップ&稲穂シロップ試作
- イベント関連
写真展企画&打合せ、こどもイベント企画
- その他
ふるさと交流会、100サロン参加

横山

- 移住定住相談
移住相談、ふるさと交流会、テレビ東京対応
- 空き家活用
店舗相談
- 交流田んぼ
小さな収穫祭
- 地域
農地災害復旧相談、旭が丘中学生環境教育体験、わら田んぼ収穫、県道枝打ち、集落道コンクリート補修

松葉

- 商品開発関連
甘々娘ポタージュ開発、栗ビール準備連絡、半夏生コーラ試作会、鍛冶島三色団子試作会
- 広報関連
協力隊新聞編集作業
- 関係人口創出
ぶぶふの日の打合せ参加
- その他
鍛冶島音楽会の準備・参加、ふるさと交流会

岩瀬

- 移住定住相談
移住・店舗相談
- 空き家の調査
森地区
- 空き家活用推進
鍛冶島交流拠点整備、鍛冶島音楽会の準備・参加
- 関係人口創出
E-bike活用推進、ふるさと交流会



西向きジャーナル

山暮らし小さな仕事レシピ

厳しい夏がやっと終わったとホッとしたのも束の間、朝晩驚くほど冷え込むようになり、いつの間にか晩秋に入っていた。鹿の鳴き声が響き渡る季節。

町へ向かう道沿いに、柘榴が少しなっているのに気がついた。小学生の頃に図書館で読んだ世界の民話シリーズ。その中でも中東の物語で、魔神によって砂に閉ざされた王国にただ一人住むお姫様のお話があった。一日一つ柘榴がなる木を与え、お姫様は毎日柘榴を食べて暮らしていたというくだりがあり、柘榴は憧れの果物。宝石のように赤く輝いて、甘酸っぱい異国の味。トルコで初めて柘榴ジュースを飲んだ時は、血の色のように妖しく、初めて体験する濃厚な味に感動した。

持ち主から柘榴を快く譲ってもらい、かつて味わったジュースを再現できないかとシロップを仕込んでみた。スペインや中東で食べた柘榴よりも色は薄く、桜色。同じ味にはならないかも。殻は干して、草木染めに使う予定。

柘榴シロップ

【材料】500ml瓶

柘榴：300g（小ぶりのもの五、六個）

氷砂糖：210g（柘榴の重量の70%）

りんご酢：大さじ1

【作り方】

①柘榴を割り、中身の粒をほぐす。

②煮沸済みの瓶に、柘榴と氷砂糖を交互に入れ、最後にりんご酢を一振り。

③氷砂糖が溶けたら、炭酸水で割ったり、お酒に加えてカクテルにしたり、お好みで。

佐野祥（サノシヨウ） 森町地域おこし協力隊

沖縄で伝統織物の織り子、2年間の海外新婚旅行を経て、森町で循環型の里山暮らしを实践。主に、里山の保全、イベント企画運営を行っている。



協力隊の活動記録

地域おこし協力隊
横山 春人

心を寄せ合い、支え合い、つなぐ地域の宝もの。
4年ぶりの地域のお祭り。この日に合わせて移住希望の方に来町してもらいました。地域の皆さんに紹介し、一緒に屋台を引き、森町の伝統文化に触れてもらった気がします。たくさんの方の大きな支え合いの中、大役を立派に務めたお舞見さんを家族の元へお送りしました。皆さん疲労困憊の中、お祝いの声と涙のあふれる本当に温かい時間でした。子供の成長を地域一丸で祝う光景に、森町に来て本当に良かったと思わず涙がこぼれました。

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。隊員は各自自治体の委嘱を受け、任期はおおむね1年以上、3年未満です。

連絡窓口のご案内

森町役場（定住推進課）

☎ 0538-85-6321



あまがた 地方地区の鍛冶島集落で、地域の皆さんの協力の下で行っている棚田交流会。6月の大雨で棚田の一部が水没し、川砂で埋まってしまいました。今年も10月22日に稲刈りを迎えることができず、稲刈りには集落に移住をされた3世帯の皆さんのほか、関東からの移住希望の方々も参加。刈り取った稲は、昔ながらのはぜ掛けを行い乾燥させています。



移住コーディネーター通信

移住コーディネーター 岩瀬進哉

たおかずを分け合いながら、昨年収穫された棚田米のご飯をいただきました。農家さんのようにはなかなかいかないう米作りですが、都会から移住希望の方に田舎暮らしの一端を感じてもらえるよう、交流会を今後も続けていきたいと思います。12月に行われる半夏生保全グループ「てんぼうの里」主催の収穫祭では、美味しい新米を皆さんと分かち合いたいです。